



平成25年9月12日

各 位

会 社 名 **株式会社 イチケン**
代 表 者 名 代表取締役社長 土谷 忠彦
(コード番号1847 東証第一部)
問い合わせ先 財務経理部長 渡辺 直之
(TEL. 03 - 3845 - 8096)

(訂正)「平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社が平成25年2月12日に公表致しました「平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、お知らせ致します。

なお、訂正箇所につきましては____下線を付して表示しております。

訂正理由につきましては、平成25年9月9日付「外部調査委員会の報告書受領に関するお知らせ」及び本日付「過年度に係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出および過年度に係る決算短信(訂正版)の公表について」をご参照下さい。

以 上

【訂正前】

1. 平成25年3月期第3四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年3月期第3四半期	<u>45,839</u>	<u>8.6</u>	<u>981</u>	<u>77.0</u>	<u>988</u>	<u>14.4</u>	<u>577</u>	<u>52.3</u>
24年3月期第3四半期	<u>42,200</u>	<u>14.2</u>	<u>554</u>	<u>11.3</u>	<u>863</u>	<u>100.9</u>	<u>379</u>	<u>△2.3</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	<u>16.08</u>	<u>15.94</u>
24年3月期第3四半期	<u>10.56</u>	<u>10.49</u>

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
25年3月期第3四半期	<u>31,252</u>	<u>8,488</u>	<u>27.1</u>
24年3月期	<u>33,354</u>	<u>7,964</u>	<u>23.8</u>

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 8,453百万円 24年3月期 7,934百万円

【訂正後】

1. 平成25年3月期第3四半期の業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
25年3月期第3四半期	<u>45,744</u>	<u>8.9</u>	<u>1,023</u>	<u>463.7</u>	<u>1,029</u>	<u>110.1</u>	<u>564</u>	<u>60.2</u>
24年3月期第3四半期	<u>41,989</u>	<u>13.8</u>	<u>181</u>	<u>△53.1</u>	<u>490</u>	<u>53.8</u>	<u>352</u>	<u>29.4</u>

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	<u>15.72</u>	<u>15.58</u>
24年3月期第3四半期	<u>9.81</u>	<u>9.74</u>

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
25年3月期第3四半期	<u>30,951</u>	<u>7,858</u>	<u>25.3</u>
24年3月期	<u>33,265</u>	<u>7,347</u>	<u>22.0</u>

（参考）自己資本 25年3月期第3四半期 7,823百万円 24年3月期 7,317百万円

1. 当四半期決算に関する定性的情報

【訂正前】

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、電力供給の制約、海外の景気減速の懸念やデフレの影響など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は持ち直しの兆しが見られたものの、民間工事における受注・価格競争の激化や労務費の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は受注高確保のため、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事に加え、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は458億3千9百万円（前年同期比8.6%増）となりました。

損益につきましては、商業施設の完成工事高の増加に伴い、完成工事総利益が増加したことなどにより、営業利益は9億8千1百万円（前年同期比77.0%増）となりました。また、営業外収益のうち貸倒引当金の戻入れ益が大幅に減少したものの、営業利益の増加により、経常利益は9億8千8百万円（前年同期比14.4%増）、四半期純利益は5億7千7百万円（前年同期比52.3%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

(建設事業)

受注高は470億7千6百万円（前年同期比3.0%増）となりました。完成工事高は前期からの繰越工事高の増加などにより453億1千万円（前年同期比8.7%増）となり、次期への繰越工事高は340億7千1百万円（前年同期比2.2%増）となりました。そして、セグメント利益は15億5千万円（前年同期比45.4%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業売上高は5億2千8百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は8千9百万円（前年同期比58.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間の財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ21億2百万円減少し、312億5千2百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が35億9千1百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が18億7千6百万円増加したため、19億1千7百万円減少の252億3千4百万円となりました。固定資産では投資その他の資産（その他）が1億7千4百万円減少したことなどにより、1億8千4百万円減少の60億1千7百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ26億2千6百万円減少し、227億6千3百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が26億1千万円減少したため、26億4千9百万円減少の194億4千1百万円となりました。固定負債では社債が5億7千8百万円減少し、長期借入金が5億8千6百万円増加したため、2千2百万円増加の33億2千1百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ5億2千3百万円増加し、84億8千8百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、1億7千9百万円減少しましたが、当第3四半期累計期間で四半期純利益を5億7千7百万円獲得したため、利益剰余金が3億9千7百万円増加しました。また、株式等含み益の増加により評価・換算差額等が1億2千2百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は27.1%（前事業年度23.8%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績見通しにつきましては、平成24年11月9日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

【訂正後】

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等を背景として緩やかに回復しつつあるものの、電力供給の制約、海外の景気減速の懸念やデフレの影響など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、住宅建設は持ち直しの兆しが見られたものの、民間工事における受注・価格競争の激化や労務費の上昇など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社は受注高確保のため、コア事業である「商業施設」の建築及び内改装工事に加え、住宅や介護施設等の受注活動にも積極的に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の業績につきましては、売上高は457億4千4百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

損益につきましては、商業施設の完成工事高の増加に伴い、完成工事総利益が増加したことなどにより、営業利益は10億2千3百万円（前年同期比463.7%増）となりました。また、営業外収益のうち貸倒引当金の戻入れ益が大幅に減少したものの、営業利益の増加により、経常利益は10億2千9百万円（前年同期比110.1%増）、四半期純利益は5億6千4百万円（前年同期比60.2%増）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（建設事業）

受注高は470億7千6百万円（前年同期比3.0%増）となりました。完成工事高は前期からの繰越工事高の増加などにより452億1千5百万円（前年同期比9.0%増）となり、次期への繰越工事高は344億6千5百万円（前年同期比2.6%増）となりました。そして、セグメント利益は15億9千1百万円（前年同期比129.9%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業売上高は5億2千8百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益は8千9百万円（前年同期比58.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間の財政状態は、資産合計が前事業年度に比べ23億1千3百万円減少し、309億5千1百万円となりました。

主な要因は、流動資産では現金預金が35億9千1百万円減少した一方、受取手形・完成工事未収入金が17億3千2百万円増加したため、21億6千7百万円減少の248億4千万円となりました。固定資産では投資その他の資産（その他）が1億3千5百万円減少したことなどにより、1億4千6百万円減少の61億1千1百万円となりました。

負債合計は前事業年度に比べ28億2千4百万円減少し、230億9千2百万円となりました。

主な要因は、流動負債では支払手形・工事未払金が25億5百万円減少したため、28億4千7百万円減少の197億7千1百万円となりました。固定負債では社債が5億7千8百万円減少し、長期借入金が5億8千6百万円増加したため、2千2百万円増加の33億2千1百万円となりました。

純資産合計は前事業年度に比べ5億1千万円増加し、78億5千8百万円となりました。

主な要因は、株主資本では期末配当を行ったことにより、1億7千9百万円減少しましたが、当第3四半期累計期間で四半期純利益を5億6千4百万円獲得したため、利益剰余金が3億8千4百万円増加しました。また、株式等含み益の増加により評価・換算差額等が1億2千2百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は25.3%（前事業年度22.0%）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績見通しにつきましては、平成24年11月9日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

【訂正前】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31 日)	当第 3 四半期会計期間 (平成24年12月31 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,714	6,123
受取手形・完成工事未収入金	<u>16,080</u>	<u>17,956</u>
未成工事支出金	<u>945</u>	<u>901</u>
その他	<u>827</u>	<u>732</u>
貸倒引当金	△415	△480
流動資産合計	<u>27,152</u>	<u>25,234</u>
固定資産		
有形固定資産	4,030	3,964
無形固定資産	54	48
投資その他の資産		
その他	<u>2,687</u>	<u>2,512</u>
貸倒引当金	△569	△507
投資その他の資産合計	<u>2,117</u>	<u>2,005</u>
固定資産合計	<u>6,202</u>	<u>6,017</u>
資産合計	<u>33,354</u>	<u>31,252</u>

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第3 四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	18,772	16,162
短期借入金	952	1,139
1 年内償還予定の社債	578	578
未払法人税等	36	111
未成工事受入金	970	814
完成工事補償引当金	82	67
工事損失引当金	153	75
賞与引当金	258	66
その他	287	426
流動負債合計	22,091	19,441
固定負債		
社債	1,449	870
長期借入金	446	1,032
退職給付引当金	842	880
その他	561	538
固定負債合計	3,298	3,321
負債合計	25,390	22,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,301	4,301
資本剰余金	186	186
利益剰余金	3,238	3,636
自己株式	△16	△17
株主資本合計	7,709	8,107
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224	346
評価・換算差額等合計	224	346
新株予約権	30	34
純資産合計	7,964	8,488
負債純資産合計	33,354	31,252

【訂正後】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31 日)	当第 3 四半期会計期間 (平成24年12月31 日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,714	6,123
受取手形・完成工事未収入金	<u>15,830</u>	<u>17,562</u>
未成工事支出金	<u>944</u>	<u>899</u>
その他	<u>932</u>	<u>734</u>
貸倒引当金	△415	△480
流動資産合計	<u>27,007</u>	<u>24,840</u>
固定資産		
有形固定資産	4,030	3,964
無形固定資産	54	48
投資その他の資産		
その他	<u>2,742</u>	<u>2,606</u>
貸倒引当金	△569	△507
投資その他の資産合計	<u>2,173</u>	<u>2,098</u>
固定資産合計	<u>6,257</u>	<u>6,111</u>
資産合計	<u>33,265</u>	<u>30,951</u>

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年 3 月31日)	当第3 四半期会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	19,001	16,495
短期借入金	952	1,139
1 年内償還予定の社債	578	578
未払法人税等	36	111
未成工事受入金	1,019	814
完成工事補償引当金	82	67
工事損失引当金	402	87
賞与引当金	258	66
その他	287	410
流動負債合計	22,618	19,771
固定負債		
社債	1,449	870
長期借入金	446	1,032
退職給付引当金	842	880
その他	561	538
固定負債合計	3,298	3,321
負債合計	25,917	23,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,301	4,301
資本剰余金	186	186
利益剰余金	2,621	3,006
自己株式	△16	△17
株主資本合計	7,092	7,477
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	224	346
評価・換算差額等合計	224	346
新株予約権	30	34
純資産合計	7,347	7,858
負債純資産合計	33,265	30,951

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

【訂正前】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	<u>42,200</u>	<u>45,839</u>
売上原価	<u>40,435</u>	<u>43,486</u>
売上総利益	<u>1,764</u>	<u>2,353</u>
販売費及び一般管理費	<u>1,210</u>	<u>1,371</u>
営業利益	<u>554</u>	<u>981</u>
営業外収益		
受取利息	3	11
受取配当金	13	13
還付消費税等	0	0
貸倒引当金戻入額	385	57
その他	6	12
営業外収益合計	<u>410</u>	<u>95</u>
営業外費用		
支払利息	31	30
支払手数料	34	33
支払保証料	17	17
その他	17	7
営業外費用合計	<u>101</u>	<u>89</u>
経常利益	<u>863</u>	<u>988</u>
特別損失		
固定資産除却損	1	—
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	0	0
特別損失合計	<u>7</u>	<u>0</u>
税引前四半期純利益	<u>856</u>	<u>987</u>
法人税、住民税及び事業税	11	102
法人税等調整額	<u>465</u>	<u>307</u>
法人税等合計	<u>476</u>	<u>409</u>
四半期純利益	<u>379</u>	<u>577</u>

【訂正後】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	<u>41,989</u>	<u>45,744</u>
売上原価	<u>40,597</u>	<u>43,349</u>
売上総利益	<u>1,391</u>	<u>2,395</u>
販売費及び一般管理費	1,210	1,371
営業利益	<u>181</u>	<u>1,023</u>
営業外収益		
受取利息	3	11
受取配当金	13	13
還付消費税等	0	0
貸倒引当金戻入額	385	57
その他	6	12
営業外収益合計	410	95
営業外費用		
支払利息	31	30
支払手数料	34	33
支払保証料	17	17
その他	17	7
営業外費用合計	101	89
経常利益	<u>490</u>	<u>1,029</u>
特別損失		
固定資産除却損	1	—
投資有価証券評価損	5	—
ゴルフ会員権評価損	0	0
特別損失合計	7	0
税引前四半期純利益	<u>482</u>	<u>1,028</u>
法人税、住民税及び事業税	11	102
法人税等調整額	<u>119</u>	<u>362</u>
法人税等合計	<u>130</u>	<u>464</u>
四半期純利益	<u>352</u>	<u>564</u>

4. 受注高・売上高・次期繰越高の状況

【訂正前】

(1) 受注高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	801	1.8%	1,279	2.7%	817	1.4%
		民間	44,791	98.0	45,733	97.2	59,484	98.4
		計	45,593	99.8	47,012	99.9	60,302	99.8
	土木	官公庁	3	0.0	0	0.0	3	0.0
		民間	91	0.2	64	0.1	139	0.2
		計	94	0.2	64	0.1	143	0.2
	計	官公庁	804	1.8	1,279	2.7	820	1.4
		民間	44,883	98.2	45,797	97.3	59,624	98.6
		計	45,687	100.0	47,076	100.0	60,445	100.0

(2) 売上高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	<u>1,715</u>	<u>4.1%</u>	<u>355</u>	<u>0.8%</u>	<u>2,258</u>	<u>3.9%</u>
		民間	<u>39,815</u>	<u>94.3</u>	<u>44,845</u>	<u>97.8</u>	<u>55,050</u>	<u>94.6</u>
		計	<u>41,530</u>	98.4	<u>45,200</u>	98.6	<u>57,308</u>	98.5
	土木	官公庁	0	0.0	0	0.0	3	0.0
		民間	146	0.4	109	0.2	150	0.3
		計	147	0.4	109	0.2	153	0.3
	計	官公庁	<u>1,716</u>	<u>4.1</u>	<u>355</u>	<u>0.8</u>	<u>2,261</u>	<u>3.9</u>
		民間	<u>39,962</u>	<u>94.7</u>	<u>44,955</u>	<u>98.0</u>	<u>55,201</u>	<u>94.9</u>
		計	<u>41,678</u>	98.8	<u>45,310</u>	98.8	<u>57,462</u>	98.8
不動産事業			521	1.2	528	1.2	695	1.2
合計			<u>42,200</u>	100.0	<u>45,839</u>	100.0	<u>58,157</u>	100.0

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)		当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	<u>946</u>	<u>2.8%</u>	<u>1,343</u>	<u>3.9%</u>	<u>419</u>	<u>1.3%</u>
		民間	<u>32,382</u>	<u>97.2</u>	<u>32,728</u>	<u>96.1</u>	<u>31,840</u>	<u>98.6</u>
		計	<u>33,328</u>	100.0	<u>34,071</u>	100.0	<u>32,259</u>	99.9
	土木	官公庁	2	0.0	—	—	—	—
		民間	0	0.0	—	—	45	0.1
		計	2	0.0	—	—	45	0.1
	計	官公庁	<u>948</u>	<u>2.8</u>	<u>1,343</u>	<u>3.9</u>	<u>419</u>	<u>1.3</u>
		民間	<u>32,383</u>	<u>97.2</u>	<u>32,728</u>	<u>96.1</u>	<u>31,885</u>	<u>98.7</u>
		計	<u>33,331</u>	100.0	<u>34,071</u>	100.0	<u>32,305</u>	100.0

【訂正後】

(1) 受注高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	801	1.8%	1,279	2.7%	817	1.4%
		民間	44,791	98.0	45,733	97.2	59,484	98.4
		計	45,593	99.8	47,012	99.9	60,302	99.8
	土木	官公庁	3	0.0	0	0.0	3	0.0
		民間	91	0.2	64	0.1	139	0.2
		計	94	0.2	64	0.1	143	0.2
	計	官公庁	804	1.8	1,279	2.7	820	1.4
		民間	44,883	98.2	45,797	97.3	59,624	98.6
		計	45,687	100.0	47,076	100.0	60,445	100.0

(2) 売上高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	<u>1,611</u>	<u>3.8%</u>	<u>410</u>	<u>0.9%</u>	<u>2,146</u>	<u>3.7%</u>
		民間	<u>39,708</u>	<u>94.6</u>	<u>44,695</u>	<u>97.7</u>	<u>54,903</u>	<u>94.8</u>
		計	<u>41,320</u>	98.4	<u>45,105</u>	98.6	<u>57,049</u>	98.5
	土木	官公庁	0	0.0	0	0.0	3	0.0
		民間	146	0.4	109	0.2	150	0.3
		計	147	0.4	109	0.2	153	0.3
	計	官公庁	<u>1,612</u>	<u>3.8</u>	<u>410</u>	<u>0.9</u>	<u>2,149</u>	<u>3.7</u>
		民間	<u>39,855</u>	<u>95.0</u>	<u>44,805</u>	<u>97.9</u>	<u>55,053</u>	<u>95.1</u>
		計	<u>41,467</u>	98.8	<u>45,215</u>	98.8	<u>57,203</u>	98.8
不動産事業			521	1.2	528	1.2	695	1.2
合計			<u>41,989</u>	100.0	<u>45,744</u>	100.0	<u>57,898</u>	100.0

(3) 次期繰越高

(単位：百万円)

項目			前第3四半期会計期間 (平成23年12月31日)		当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)		(参考) 前事業年度 (平成24年3月31日)	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
建設事業	建築	官公庁	<u>1,051</u>	<u>3.1</u> %	<u>1,402</u>	<u>4.1</u> %	<u>533</u>	<u>1.6</u> %
		民間	<u>32,527</u>	<u>96.9</u>	<u>33,062</u>	<u>95.9</u>	<u>32,025</u>	<u>98.3</u>
		計	<u>33,578</u>	100.0	<u>34,465</u>	100.0	<u>32,558</u>	99.9
	土木	官公庁	2	0.0	—	—	—	—
		民間	0	0.0	—	—	45	0.1
		計	2	0.0	—	—	45	0.1
	計	官公庁	<u>1,053</u>	<u>3.1</u>	<u>1,402</u>	<u>4.1</u>	<u>533</u>	<u>1.6</u>
		民間	<u>32,527</u>	<u>96.9</u>	<u>33,062</u>	<u>95.9</u>	<u>32,070</u>	<u>98.4</u>
		計	<u>33,581</u>	100.0	<u>34,465</u>	100.0	<u>32,603</u>	100.0